

Akashi College		Year	2018	Course Title	建築意匠 A
Course Information					
Course Code	0033	Course Category	Specialized / Compulsory		
Class Format	Seminar	Credits	Academic Credit: 2		
Department	Architecture	Student Grade	2nd		
Term	First Semester	Classes per Week	2		
Textbook and/or Teaching Materials	教科書：佐藤直樹, ASYL 「レイアウト、基本の「き」」コンパクト建築設計資料集成と建築のしくみ(1年設計1と同じ)その他:授業中に配布する資料に従って授業を進める				
Instructor	HIGASHINO Adriana P.				
Course Objectives					
情報検索と収集ができる。目標の実現に向けて自らを律して行動できる。立体的表現（透視投象、模型）ができる。ソフトウェアを用い、画像を編集できる。ソフトウェアを用い、建築の各種図面の意味を理解し、描けること。					
Rubric					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
建築意匠の基礎概念を習得	良くできる	出来る	出来ない		
ソフトウェア(Adobe CS)の基本操作を理解	良くできる	出来る	出来ない		
図面作成に必要な構図・表現技法	良くできる	出来る	出来ない		
Assigned Department Objectives					
学習・教育到達度目標 (D) 学習・教育到達度目標 (F)					
Teaching Method					
Outline	20世紀名住宅建築の図面と模型をつくることから建築意匠の基礎概念を習得する。ソフトウェア(Adobe CS)の基本操作を理解し、図面作成に必要な構図・表現技法が演習課題を通じてスキルを身につける。				
Style	演習課題を通して、建築表現技術を身につける。模型製作、AdobeCS系ソフトを利用して建築を2次元（図面上）で表現する。				
Notice	本科目は、授業外での学修時間が単位数に含む、各課題の製作には十分な時間を確保し、提出期限に遅れないよう注意する。合格の対象としない欠席条件(割合) 1/3以上の欠課				
Course Plan					
		Theme	Goals		
1st Semester	1st Quarter	1st	授業進行の説明 20世紀名住宅課題説明 (情報4)	書籍、インターネット、アンケート等により必要な情報を適切に収集することができる。目標の実現に向けて自らを律して行動できる。	
		2nd	レイアウトの基本：文字 ラフを作る (情報4)	ソフトウェアを用い、文字のレイアウトを作成できる。	
		3rd	20世紀名住宅 外観スケッチ提出 (情報4)	立体的表現（透視投象）ができる。	
		4th	20世紀名住宅 外観スケッチ図面スキャン、Photoshop編集 (情報4)	ソフトウェアを用い、画像を編集できる。	
		5th	20世紀名住宅 illustratorを用いて図面作成 (情報4)	ソフトウェアを用い、建築の各種図面の意味を理解し、描けること。	
		6th	20世紀名住宅 illustratorを用いて図面作成 (情報4)	ソフトウェアを用い、建築の各種図面の意味を理解し、描けること。	
		7th	20世紀名住宅 模型を作成 (情報4)	各種模型材料（例えば、紙、木、スチレンボードなど）を用い、図面をもとに模型を製作できる。	
		8th	前期中間試験 建築家紹介動画発表	日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	
	2nd Quarter	9th	20世紀名住宅 模型提出 写真撮影 (情報4)	模型の撮影、写真の編集ができる	
		10th	20世紀名住宅 図面提出 図面スキャン、Photoshop編集 (情報4)	模型の撮影、写真の編集ができる	
		11th	20世紀名住宅 模型提出 写真撮影 (情報4)	模型の撮影、写真の編集ができる	
		12th	20世紀名住宅 模型提出 写真撮影 (情報4)	模型の撮影、写真の編集ができる	
		13th	20世紀名住宅 本作成 (情報4)	チームで協調・共同することの意義・効果を認識している。目標の実現に向けて計画ができる。	
		14th	20世紀名住宅 本作成 (情報4)	チームで協調・共同することの意義・効果を認識している。目標の実現に向けて計画ができる。	
		15th	20世紀名住宅 本作成 (情報4)	チームで協調・共同することの意義・効果を認識している。目標の実現に向けて計画ができる。	
		16th	期末試験		
Evaluation Method and Weight (%)					
	課題	試験	発表	態度	Total
Subtotal	85	5	10	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0
専門的能力	85	5	0	0	90
分野横断的能力	0	0	10	0	10